国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

共に北海道の未来を創る 第9期北海道総合開発計画

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和７年１０月１７日
函 館 開 発 建 設 部

函館漁港周辺の街歩きワークショップの実施

～函館漁港を核とした函館西部地区活性化策の検討～

函館漁港を核とした函館西部地区の活性化を目指し、北海道教育大学・函館開発建設部などの産学官が連携して若者主体のまちづくりを進める新たな取り組みを始めます。

このプロジェクトでは、地域の魅力や課題を、月に一度のペースで街歩きと関係者へのヒアリング等で明らかにし、課題解決に取り組んでいきます。

今年度、6 回程度予定されているワークショップの１回目となる今回は、以下の通り開催します。

記

日　　時	令和７年１０月２６日（日）　１０時００分～１５時００分まで（小雨決行）
場　　所	集合場所：小田島水産　（函館市弁天町２０－７）
実施団体	北海道教育大学奥平ゼミ、函館開発建設部函館港湾事務所　ほか
実施内容	第１部　10:00～12:00 ①講演「海業の推進について」　北海道開発局農業水産部水産課長　内田　智 第２部　13:00～15:00 ②第 2 部 活性化アイデアのブレインストーミング 関係者ヒアリング等　函館市漁業協同組合、小田島水産、入舟町会など ③街歩き　函館漁港を中心に函館西部地区を歩く

本取組は、今後、毎月１回程度、北海道教育大学奥平ゼミ、北海道開発局・地元建設業者等の若手技術者を中心に集まり、「海業※の振興」を中心に地域の活性化のための課題解決に取り組んでいきます。

※海業：海や漁村の地域資源の価値や魅力を活用する事業であって、国内外からの多様なニーズに応えることにより、地域のにぎわいや所得と雇用を生み出すことが期待されるもの。水産庁が進める取組（海業の推進：水産庁）

■取材を希望される報道機関の方は、１０月２３日（木）までに以下の問合せ先までお知らせください。
※荒天により実施日時を変更する場合は、当部からご連絡いたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部
函館港湾事務所　所長　三岡　照之　(0138)41-4156
第２工務課　宮井・工藤　(0138)41-6567
函館開発建設部ホームページ https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/
函館開発建設部公式Ｘ（旧 Twitter） https://x.com/mlit_hkd_hk

函館漁港周辺の街歩きワークショップ

国土交通省

「函館漁港を核とした函館西部地区の活性化方策」を産学官連携し、
若者※が月1回集まって街歩き等をしながら検討し、課題解決を目指す

チーム

国立大学法人 北海道教育大学 函館校　奥平ゼミ

国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

多様な主体
建設会社、コンサル等

支援者
漁組、民間、町内会等

北海道教育大学・北海道開発局が事務局を務めながら
多様な主体が連携し、検討の輪を広げていく

※教育大の学生
＋社会人1～5年目

令和8年度
（アイディアのプロジェクト化）

- プロジェクト化に向け組織体制の構築
- 補助事業等の獲得
- 実証実験
- より具体策の検討

第1回（函館漁港・漁港事業を知る）
10/26（日）①10:00～12:00　②13:00～15:00

- 目的の確認
- 現在の漁港事業の各種制度を知る
- 函館漁港及び周辺を知る

（以下予定）

第2，3回（プロジェクト化の種、課題を探る）

- 関係者ヒアリング・街歩きを通しプロジェクト化の種、課題を明らかにする

第4，5回（課題の解決策を検討）

- 課題解決のためのアイディア出し
- アイディア実現のための戦略検討

第6回（プロジェクト化に向けたアイディアの選定）

- 次年度活動に向けプロジェクト化するアイディアを1，2選定する